

TSUDOI

スタンダードプラン 月次分析レポート

TSUDOIはブロックチェーンと仮想通貨に特化した情報配信サービスです。

本レポートコンテンツ

◆TOP銘柄分析ガイド

TSUDOIで集計・分析する、複数の有名格付け機関によるスコア評価

◆狙い目：中堅銘柄発掘ガイド

世界トレンド銘柄の分析

◆大穴：新規銘柄発掘ガイド

VC出資先分析に基づく、注目新規銘柄情報、CMC新規リスト銘柄分析

このレポートはTSUDOIの有料サービス、スタンダードプランの加入者専用の情報です。レポートの内容は個人的な使用のみを対象としており、商業的な利用は事前の許可が必要です。

レポートの読み方については、一覧に含まれる [「必見！成功へ導く3つの仮想通貨投資術」](#) をご覧ください。



とは リサーチ担当の目線で、関連ニュースから中長期的に、いい影響がありそうな銘柄に表示しています。














有料
レポート

12月週次レポート掲載 TOP銘柄 分析ガイド

トップ銘柄 分析ガイド 12/26

この分析ガイドでは、12月の週次レポートにて記載された価格が急上昇したTOP銘柄に焦点を当てています。それぞれの銘柄について、レポート掲載時から月末までの時価総額ランキングの推移や、複数の海外格付けサイトの情報を基にしたTSUDOI独自の評価を紹介しています。これらの通貨は、100点満点での信頼性スコアとして、下記一覧の右側に記載されています。

TSUDOI週次分析レポート掲載銘柄一覧

掲載日	CMC Rank	プロジェクト	カテゴリー	30日間の値上がり率	トークン価格	取引量ランク/24H	スコア
12/8	#47→#38	 <u>Stacks</u> 	Platform	▲138.49%	¥226.99	#68→#35	68(±0)
12/8	#48→#41	 <u>Celestia</u>	Modular	▲137.13%	¥1,748.54	#26→#24	56(±0)
12/8	#38→#32	 <u>Optimism</u>	Layer2	▲86.83%	¥504.29	#16→#14	68(±0)
12/15	#36→#29	 <u>Injective</u> 	Layer 1	▲122.39%	¥5,280.17	#18→#37	68(±0)
12/15	#29→#30	 <u>Immutable</u>	Layer 2	▲71.56%	¥333.21	#44→#72	67(±0)
12/15	#8→#8	 <u>Cardano</u>	Layer 1	▲56.16%	¥90.60	#12→#13	69(±1)
12/21	#20→#23	 <u>Internet Computer</u>	Platform	▲96.03%	¥1,264.53	#45→#53	未測定
12/21	#38→#38	 <u>Stacks</u> 	Platform	▲138.49%	¥226.99	#68→#35	68(±0)
12/21	#31→#22	 <u>NEAR Protocol</u>	Layer 1	▲135.21%	¥590.49	#13→#26	82(±2)

リサーチ担当のコメント



Goodマークが付与されたStackは、12月1週目、3週目の週次レポートで記載され、ビットコインネットワーク上で活動する特別なBlockchainプロジェクトとなります。このプロジェクトの主な特徴は、分散型アプリケーション（dApps）とスマートコントラクトをビットコインネットワークで可能にすることにあります。特に来年は、ビットコイン現物ETFの承認が大きな話題となっている点や、ビットコインの四度目の半減期も近づいており、これらのイベントによりBTCへの注目度がさらに高まることで、Stackのようなプロジェクトに対する関心も高まると期待が持てます。

次に、**Good**マークが付与されているInjectiveも、先月4週目と今月2週目の週次レポートで記載されている銘柄となり短期間で2度の注目を集めている銘柄という見方ができます。

また、直近時価総額の順位を伸ばしているNEARProtocolについては、11月と12月に重要な提携とパートナーシップを結ぶことにより、ブロックチェーンの効率と安全性が向上し、安全な分散型アプリケーション（dApps）を作ることが見込まれます。しかし、提携が発表されたことは一時的な話題となることも多く、長期的にはこれらの提携が実際の製品やサービスにどのように影響を与えるかが重要となります。

トップ銘柄 スコア調査ガイド

スコア調査ガイドでは、海外の様々な格付けサイトから情報を集めて、TOP銘柄を評価しています。これらの格付けサイトは、プロジェクトの進行計画と現状、トークンの経済的側面、プロジェクトチーム、ビジネスパートナーや投資家、エコシステムの成長、トークンの市場パフォーマンス、技術基盤とセキュリティ、全体的な市場での成績、技術の採用状況など、多面的な観点からの情報を提供しています。

TSUDOIのスコアは、これらのサイトから収集した情報を元に、各プロジェクトの全体的な強みとリスクを評価し、100点満点でスコアを付けます。このスコアを前月のデータと比較し、総合的な評価をおこなっています。

スコアの読み方

トップ銘柄の仮想通貨は通常本スコアは安定しており、4点以上の大きな変動がある場合は、そのプロジェクトの健全性を再評価する指標として使っていただければと考えています。

12月の時価総額TOP50銘柄の本スコア推移

上記、基準にて12月の調査を行ったところ、今月は、スコアが大幅に変更された(4点以上の推移)TOP銘柄はございませんでした。

GOODマーク付き銘柄 11月~12月集計結果

トップ銘柄 分析ガイド 12/25

過去2ヶ月間にわたり、私たちは8件のレポートを通じて、22のトップ銘柄を詳細に分析しました。この中から、私たちのリサーチチームが中長期的な成長の可能性を持つと判断した銘柄群に「👍」マークを付与しております。

このマークは、レポートに記載された22銘柄の中から10のTOP銘柄に与えられ、これら10銘柄は、配信されたレポートの時点から現在までの間に、少なくとも一度は全ての銘柄のトークン価値が上昇する成果となりました。

※この評価は、毎週金曜日に配信される週次レポート作成時または、月次レポート作成時に、過去に配信された銘柄の価格動向を記録した情報を基に行われます。

特に12月のビットコイン（BTC）価格の動きを見てみると、直近1ヶ月で約13%の価値上昇がみられます。このBTCの価格推移と「👍」銘柄を比較すると、10銘柄のうち4銘柄が、レポート配信時点から現在までの間に、少なくとも一度はBTCの価格上昇率を超えるパフォーマンスを示しました。

中でも、この4銘柄のうち1銘柄は、2倍以上の価格上昇を達成した銘柄となります。

TSUDOI分析レポート 👍 マーク銘柄一覧

レポート掲載日付	プロジェクト	上昇率
11/10	 Chainlink	価格上昇
11/10	 MultiversX	対BTC価格上昇比プラス
11/17	 THORChain	価格上昇
11/24	 FTX	価格上昇
11/24	 Uniswap	価格上昇

レポート掲載日付	プロジェクト	上昇率
12/1	 Injective	2倍以上上昇
12/1	 THORChain 2度目のPickUp	価格上昇
12/8	 Stacks	対BTC価格上昇比プラス
12/15	 Injective 2度目のPickUp	対BTC価格上昇比プラス
12/21	 Stacks 2度目のPickUp	対BTC価格上昇比プラス

検索トレンド中堅銘柄 月次分析

狙い目：中堅銘柄 発掘ガイド 12/28

本分析ガイドは、Coinmarketcap（CMC）の時価総額ランキング50～200位に位置する中堅銘柄に焦点をあてた情報を提供するものです。週次レポートに記載いたしましたCMCサイト内、検索トレンド中堅銘柄に関する月末時点での経過調査となります。

週次 検索トレンドの経過調査一覧

作成日12/28

調査日時	CMC Rank	プロジェクト	カテゴリ	取引量 ランク/24h	直近1カ月の トークン価格上昇率
12/8	#82→#76	 Beam	Gaming	#140→#183	121.32%
12/8	#89→#82	 Terra	---	#62→#125	23.75%
12/8	#92→#70	 Sei	Layer1	#48→#38	93.92%
12/15	#116→#139	 Siacoin	Storage	#316→#379	67.78%
12/15	#193→#284	 Nano	Payments	#155→#771	58.25%
12/15	#135→#144	 Qtum	Platform	#129→#105	19.02%
12/21	#134→#126	 Dash	Privacy	#111→#97	28.85%
12/21	#174→#172	 Pendle	DeFi	#230→#173	24.32%
12/21	#135→#136	 EnjinCoin	Gaming	#199→#196	37.60%

上記トピックの見方

12月中に配信させていただいた週次分析レポートからは、Goodマークの付与はございませんでした。

PICKUP!!

Beamについて

12月1週目の週次レポートでは、時価総額39位Immutableとの戦略的パートナーシップを発表したことが要因で価格高騰が見られたとされています。

その後、12/27にEpic Games Storeにてαテスト期間中に約25,000のダウンロードを達成している「Haven's Compass」との提携が発表されており、着実に経済圏を成長させる活動を行っています。

このような提携により、Beamトークンの人気と使用が増えることが期待されています。しかし、この成功はゲームへのBeamトークンの組み込みと、プレイヤーがこの新しい要素を受け入れるかどうか大きく依存します。つまり、多くの人がこの話題に注目していますが、実際にBeamトークンが需要を集めるかどうかは、ゲーム内でどのように活用されるかによって決まります。

Seiについて

12月1週目の週次レポートでは、11月中旬 Circle Venturesからの出資を発表したことが要因で価格高騰が見られたとされています。その後、12/20 Cosmosベースの分散型の自動市場作成（AMM）およびステーキングプロトコルである「Kryptonite」との提携、12/21 大手分析サイト「CoinGecko」の共同創業者によって開発された暗号資産の取引データと市場分析を提供するプラットフォームである「Gecko Terminal」との統合を発表されています。これらの提携・統合は、SEIの流動性や金融機能を向上させることが期待され、また投資家が市場データと分析ツールに簡単にアクセスできるようになることで、より深い市場理解が可能となります。これらはSEIの価値向上に寄与する可能性があるかと期待が持てます。

その他

12/15の週次レポートに記載されたSiacoinとNanoは、時価総額ランキングや直近24時間の取引量が下がっている銘柄となります。週次レポートでも、価格が高騰した具体的な理由も明らかにされていないと表記しています。分析レポートに記載された考察は、基本的にSNSやメディアによる情報を基にしておりますが、SNSやメディアであまり話題にされていない要因で価格が高騰した銘柄は、その価格上昇を長期間維持することが困難であると考えられるかもしれません。

GOODマーク付き銘柄 11月~12月集計結果

狙い目：中堅銘柄 発掘ガイド 12/25

過去2ヶ月間にわたり、私たちは8件のレポートを通じて、21の狙い目：中堅銘柄を詳細に分析しました。この中から、私たちのリサーチチームが中長期的な成長の可能性を持つと判断した銘柄群に「👍」マークを付与しております。

このマークは、レポートに記載された21銘柄の中から4銘柄に与えられ、これら4銘柄は、配信されたレポートの時点から現在までの間に、3銘柄のトークン価値が上昇する成果となりました。

※この評価は、毎週金曜日に配信される週次レポート作成時または、月次レポート作成時に、過去に配信された銘柄の価格動向を記録した情報を基に行われます。

特に12月のビットコイン（BTC）価格の動きを見てみると、直近1ヶ月で約13%の価値上昇がみられます。このBTCの価格推移と「👍」銘柄を比較すると、4銘柄のうち3銘柄が、レポート配信時点から12/25現在までの間に、BTCの価格上昇率を超えるパフォーマンスを示しており、この3銘柄すべてが、12/25現在、配信時のトークン価格と比べ、少なくとも一度は2倍以上の価格上昇を達成しております。

TSUDO I分析レポート 👍 マーク銘柄一覧



レポート掲載日付	プロジェクト	上昇率
11/10	 ORDI	2倍以上上昇(継続中)
11/17	 <u>Celestia</u>	2倍以上上昇(継続中)
11/24	 <u>Blur</u>	最大20%減
12/1	 <u>Terra Classic</u>	2倍以上上昇

有名VCによる 資金調達最新情報分析

大穴：新規銘柄 発掘ガイド 12/26

2023年12月1日～12月26日までの期間において、仮想通貨業界における大手ベンチャーキャピタル(VC)の出資実績を詳細に調査し、大穴：新規銘柄を分析します。今月の資金調達プロジェクト数は95社となり大手VCからの出資を受けたプロジェクトは16社となります。

※大手VCについては投資資金の大きいTOP20を対象としております。

プロジェクト名	カテゴリー	調達ラウンド	金額	大手VC一覧	融資日	注目度
 PythNetwork	Infrastructure	未公開	--	Multicoincapital	12/4	事業モデル ★★★ メンバー ★★
 Andalusia Labs	DeFi Infrastructure	シリーズA	\$48.00M 約68.2億円	Pantera Capital Framework Ventures Coinbase Ventures	12/13	事業モデル ★★ メンバー ★★★★★
 Frame	NFTs Infrastructure Layer2	未公開	--	Electric Capital	12/18	事業モデル ★★★ メンバー ☆

12月の資金調達事情について

2023年12月の暗号資産市場では、Web 3.0、ブロックチェーンインフラ、分散型金融（DeFi）、中央集権型金融（CeFi）、非代替トークン（NFT）などの分野で資金調達が活発に行われていました。特にWeb 3.0関連プロジェクトは市場の大きな割合を占め、ゲームとEコマースのカテゴリーも注目されています。ブロックチェーンインフラとDeFiの分野も重要な役割を果たし、CeFiとNFTプロジェクトも市場において一定の影響を持ち始めています。これらの動向は、暗号資産市場の成長と革新の方向性を示しています。

また、ピックアップしております3銘柄の中のAndalusia Labsの資金調達額が今月一番大きい金額の調達に成功しており、シリーズAという段階で企業価値10億ドルとなるプロジェクトとなります。

Pyth Network

分野：オラクル(Oracle)

トークン名：PYTH

◆ 海外取引所へ上場済み

- Bybit, Kucoin, OKX等



01. 概要 業界でのリアルタイム金融市場データオラクル

Pyth Networkは、市場データを提供するためのブロックチェーンベースの分散型オラクルサービスです。このサービスは、金融市場の価格や取引量などの重要情報を正確かつ迅速に提供し、ブロックチェーンのスマートコントラクトに組み込むことができます。これにより、ブロックチェーンアプリは、実際の市場データに基づいて、より効率的に機能することが可能になります。

TSUDOIプロジェクト概要：[LINK](#)

02. 運営メンバー

Founders：Michael Cahill氏

Michael Cahill氏は、金融業界の大手企業で重要な役割を果たしてきました。モルガン・スタンレーでは外国為替の販売部門のトップ、ノムラ証券では電子外国為替取引部門のリーダー、Cboeグローバルマーケットでは外国為替セールス部門の責任者として活躍しました。その後、彼はブロックチェーン分野に移り、Jump Cryptoでヨーロッパのビジネス開発を担当しました。Jump Cryptoは、ブロックチェーンを活用した金融技術（DeFi）プロジェクトの開発に注力している組織です。Cahill氏は、伝統的金融と新興のブロックチェーン分野の双方で、深い知識と豊富な経験を持つ専門家です。

リサーチ担当のコメント

事業モデル ★★★

本プロジェクトの分散型オラクルという分野は、ブロックチェーンアプリケーションにとって重要で、外部データをブロックチェーンで扱う上で、信頼できる情報源として機能します。ブロックチェーン技術が広く採用されるにつれ、正確で透明なデータの提供が不可欠になり、分散型オラクルの役割はますます重要になると考えられます。一般企業がブロックチェーンを安全に利用する上でますます重要になる分野と考えると、レイヤー1やレイヤー2等のインフラを支える分野は競争が多いですが、オラクルの分野はまだ競争が少ないと言えるでしょう。

メンバー ★★

Michael Cahill氏の既存金融市場での経験とブロックチェーンへの深い理解は、オラクルサービス分野での彼の取り組みにおいて非常に貴重です。彼の金融業界での知見と人脈は、今後のサービス展開において重要な資産となり、DeFiや関連技術の発展に大きく貢献するでしょう。Cahill氏のリーダーシップと専門性は、投資家にとって魅力的な要素であり、彼が関わるプロジェクトは、新しい金融技術の推進に向けて高い成功の可能性を持っています。

Andalusia Labs

上記は開発会社名となります。

プロジェクトを3つ開発中
Watchtower, Karak, Subsea

◆ Watchtower: WTW :
- CEX(中央集権型取引所)未上場

Andalusia Labs

📄 Raised:

\$48M

Series A

📄 CryptoRank_VCs

📄 CryptoRank_Fundraising

📄 CryptoRank.io/Funding-Rounds

Investors:

 Lightspeed

 PANTERA

 Framework

 DIGITAL
CURRENCY
GROUP

MUBADALA
CAPITAL

 Sam
Capital
Crypto

Andalusia Labs offers three main digital asset technology solutions: Layer blockchain Karak, cryptocurrency risk management market Subsea, and security-centric institutional platform Watchtower.

01. 概要 デジタル資産のリスク管理ソリューション

Andalusia Labsは、デジタル資産のリスク管理インフラを提供する企業で、シリーズA資金調達で4800万ドルを獲得し、**企業価値が10億ドルを超えています**。主要製品には、Layer2-BlockchainのKarak、デジタル資産リスク管理マーケットプレイスのSubsea、そしてデジタル資産のためのセキュリティプラットフォームのWatchtowerが含まれます。これらの製品はブロックチェーン業界における安全性と効率性を革新し、デジタル経済の安定と成長を支援します。アブダビにグローバル本社を設立し、製品開発とグローバル展開に注力しています。

02. 運営メンバー

Founders : Raouf Ben-Har氏

Raouf Ben-Har氏は、Andalusia Labsの共同創設者で、**CoinbaseでAssociate Product Managerとして約1年間勤務**しました。彼はペンシルバニア大学でコンピュータサイエンスを学び、Google, TikTok, AWS, Coursera, Goldman Sachsでソフトウェアエンジニアのインターンとして経験を積みました。中学時代から暗号通貨に情熱を持ち、Twitterアカウントは2016年から運用し、業界関係者や投資家から注目される存在です。

リサーチ担当のコメント

事業モデル ★★☆(2.5)

最近のブロックチェーン業界は、より一層既存金融業界の注目度が上がっていることからデジタル資産のセキュリティやリスク管理に対する関心も非常に高まっており、Andalusia Labsが提供するKarak、Subsea、Watchtowerといった製品は、これらの重要なニーズに応えるサービスとなります。特にデジタル資産に関連するハッキングや盗難のリスクが高まっている中で、リスク管理インフラは業界にとって貴重なサービスに成長する可能性があります。また、現時点で開発企業の価値が10億ドルという評価を有名VCから受けており、客観的な評価がされているプロジェクトという点も好材料です。

メンバー ★★

Raouf Ben-Har氏は、**若いながらも幅広い経験を持つ注目人物**となります。CoinbaseでAssociate Product Managerとして勤務した経験は、彼の年齢を考慮すると、プロダクト開発プロセスの重要な学びの場であったと言えます。GoogleやTikTokなどのインターンシップも含め、**彼は技術とビジネスの両面で価値ある経験を積んでいます**。また、今回の資金調達で4800万ドルを確保し、企業価値を10億ドルにまで高めたことから、リーダーシップと彼がこれまでに積み重ねてきた経験が、業界内での彼の評価に大きく貢献していることを示しています。

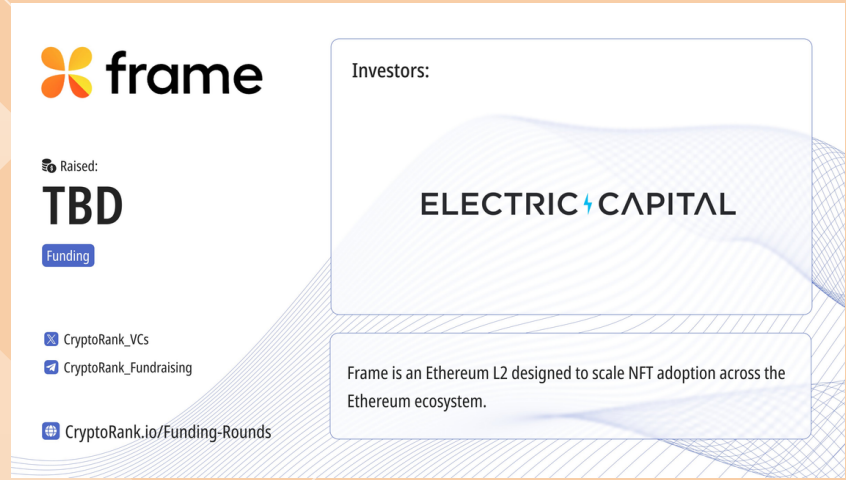
Frame

分野：Layer2

トークン名：FRAME

◆メインネット公開&トークン発行

- 2024年1月31日リリース予定



01. 概要 NFT特化Ethereum上の新しいレイヤー2ソリューション

Frameネットワークは、手数料の低減、ブロック時間の高速化、そしてEVM互換を実現。Paletteプロトコルは、クリエイターが、ロイヤリティを通じて報酬を得ることを可能にし、Frameの安全性とサポートのコミットメントを示しています。コミュニティ主導型でオープンソースのこのプロジェクトは、NFT愛好家の利害とニーズに沿ったユーザー中心のアプローチを保証し、NFTスペースにおける新しいイノベーションとパフォーマンスの基準を設定しています。NFTのマーケットプレイスであるOpenSeaは、Blurの出現によりクリエイターファーストを推進しづらい状態になるなか、本プロジェクトはレイヤー2という分野からクリエイターファーストを目指すプロジェクトとなります。

02. 運営メンバー

創設メンバーに関する具体的な言及はありませんが、「Frame」というLayer 2ブロックチェーンプロジェクトは、コミュニティ主導かつオープンソースのプロジェクトとして位置づけられています。ただし、デジタルメディア分野で高く評価されている9gagの創設者であるRay Chan氏、テクノロジー業界の戦略家であるLuca Netz氏、そしてブロックチェーンおよびDeFiの専門家でありSushiswapの元CEOである0xMaki氏が含まれており、経験豊かな投資家たちの参加により、Frameプロジェクトはブロックチェーン業界内での信頼性を高めています。

リサーチ担当のコメント

事業モデル ★★☆(2.5)

「Frame」ネットワークは、手数料の低減、高速ブロック時間、EVM互換性を提供し、Paletteプロトコルによりクリエイターにロイヤリティを保証することで、クリエイターファーストの姿勢を強化するレイヤー2プロジェクトとして注目を集めています。しかし、NFT市場での現状では投資家の関心がクリエイターよりも高いこと、クリエイターのNFTへの浸透に時間がかかる可能性を考えると、例えば手数料面での投資家ファーストのアプローチを取らないことが、サービスの需要発見に影響を与える可能性があります。

メンバー ☆(0.5)



「Frame」プロジェクトの創設メンバーについての詳細は不明ですが、コミュニティ主導のプロジェクトではこれが一般的なことがあります。しかし、プロジェクトの成功には強力なリーダーシップが重要であり、特に立ち上げから安定期に移行するまでの段階では、明確な方向性を示すリーダーシップを持つメンバーの存在が特に重要だと考えられます。このため、著名な投資家の関与はプロジェクトの信頼性と推進力を高める要素として考慮されるべきです。

CMC新規リスト銘柄 最新情報分析

大穴：新規銘柄 発掘ガイド 12/26

2023年12月1日から12月26日までの期間において、CMCで新規リストされ、時価総額ランク50位から200位の間にある新規銘柄の月次調査確認します。

CMC新規リスト銘柄【12月時点】

CMC Rank	プロジェクト	カテゴリー	時価総額	トークン価格(掲載時比較)	市場規模ベンチマーク比較	24時間取引量ランク
#132→#171	 <u>JITO</u>	Staking	¥51,720,978,194	¥449.95 ▲21.84%	---	#9 →#76
---→#50	 <u>SATS</u>	BRC-20	¥233,628,962,834	¥0.1117 ▲23.97%	ベンチマーク先	#23 →#52

リサーチ担当のコメント

JITOについて

12/8に週次分析レポートにて掲載している銘柄となります。注目ポイントとしてAirdropとBinanceグローバルへの上場となっておりますが、一時的な盛り上がりとなり、現状は24時間の取引量ランクもトークン価格と連動し順位を落としているようです。上場後の注目を持続させるためには、新しいアップデートやパートナーシップを発表するなど市場を活気づける必要があったかもしれません。

SATSについて

12/15に週次分析レポートにて掲載している銘柄となります。12/15時点では、24時間の取引量の数値はあるものの、時価総額に関する明確な数値は分析サイト上に公開されてませんでした。注目ポイントとして話題のORDIに続く新たなBRC-20銘柄としてBinanceグローバルへ上場となっておりますが、ミームコインに位置するコインのため、継続的な需要があるかどうかは、今後のニュース次第となっている状態が12月下旬になっても続いていると言えるでしょう。

引用元：

本レポートにおけるデータおよび分析は、以下の情報源を基にしています。

- CoinMarketCap：<https://coinmarketcap.com/>
- CoinCarp：<https://www.coincarp.com/>
- Messari：<https://messari.io/>

注意事項

本レポートは、投資助言を提供するものではありません。提供される情報は、一般的な解説に限定されており、個別の投資判断に直接適用するものではありません。投資に関する最終決定とその結果について、当方は一切の責任を負いません。

レポートの内容は個人的な使用のみを対象としており、商業的な利用は事前の許可が必要です。商業利用に関するお問い合わせは下記よりご連絡ください。

発行元：TSUDO I

メールアドレス：info@sigmainc.co.jp

ウェブサイト：<https://tsudo-platform.co.jp/>